

## 景観形成基準 チェックシート

(建築物・工作物)

届出者の氏名				
行為の場所				
周辺景観の特性				
対象事項	景観形成基準	※ 適否	配慮・措置の内容	
建築物の建築等・工作物の建設等  その他  携帯電話基地局	設置位置	電波塔が与える圧迫感を軽減させるため、できる限り住宅地及び主要道路等から離れた位置に設置する。	適・否	
	電波塔柱部分が自然林などに遮蔽される場所を選定する。	適・否		
	既設建築物や法面等を利用し、極力電波塔の高さを抑える工夫をする。	適・否		
	携帯電話基地局が必要な理由を明確に説明できる場所とする。	適・否		
	形態	原則としてモノポール型（鋼管柱）とする。ただし、設置場所が山間部であり、人目につかない場所である場合は協議のうえ決定する。	適・否	
	アンテナ部分は景観に与える影響が大きいリング状のものを避け、できる限り簡素な形態とする。	適・否		
	色彩	色彩は、原色を避け、周辺環境になじむ色とする。	適・否	
敷地緑化	敷地境界は、生け垣や植栽など、できる限り緑化に努めるとともに、周囲への圧迫感を和らげるよう配慮する。	適・否		

備考

- 1 配慮・措置の内容については、できる限り具体的に記述してください。
- 2 ※印の欄は、記入しないでください。